

01



リングゲージ

実際に装着する事で、指にぴったりなサイズを測ります。

02

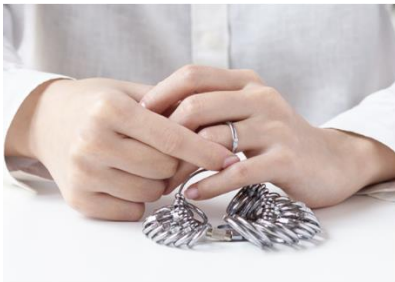


サイズ棒

普段身に着けているリングをセットして、そのサイズを測ります。

01

リングゲージ 実際の指で測る

**※測定は右手の薬指**

リングゲージが宙に浮かないように測定してください。

リングゲージに指を通したら、重力がかからない様に机に置いた状態で測ってください。リングゲージ自体に重みがありますので指で釣っている状態で計測すると、引っ張られて指に隙間ができてしまい、実際のサイズより緩く感じる場合があります。



リングを着いたら、着け心地を確認してください。

特に 指輪は毎日、長時間着けたままでいることが多いです。指にまっすぐ通しただけでなく、握ったり開いたり、日常のしぐさで窮屈さや違和感を感じないかどうか念入りに、時間をかけて試してみてください。



リングゲージは縦に持ち、ゆっくりと外します。

外すときは関節に対して縦に持ち、少しづつ上下に動かしながら抜いていきます。知らないうちに、指から抜け落ちて紛失しないよう、軽く引っ張った程度では、抜けない、第二関節がギリギリ通るサイズをお選びください。

02

サイズ棒 普段着けているリングをセットして測る



お持ちの指輪をサイズ棒に通して測ります。

リングの輪の中にサイズ棒を通して、ピッタリと止まる場所を探します。メモリとリングの輪が、平行に重なった場所でメモリを読みましょう。ピッタリと止まらずにガタガタと動いてしまう場合は指輪に歪みが生じており、正確な計測が出来ない可能性があります。



サイズ棒は、4～23号まで計測が可能です。

数字と数字の間で止まった場合はその中間サイズとお考えください。※10と11の間なら10.5になります。また、細身と幅広のデザインでは指に触れる面積が異なるため、同じサイズでも感覚が変わってきます。サイズ棒はあくまでサイズをお決めになる目安とお考えください。